

タブレットを使った文書共有システム体験会 アンケート 集計結果

議会改革推進協議会 ICT化推進チーム
 体験会実施期間：平成26年9月1日～19日
 体験会参加者51人 アンケート集計数50人

研修会の内容について

1 本日の研修は解りやすかったですか？

①よく分かった	28 人	56.0 %
②だいたい分かった	20 人	40.0 %
③あまり分からなかった	2 人	4.0 %

ICTを活用した情報共有について

2 ICTを使った情報共有について、今後どう考えますか

①進めるべきである	36 人	72.0 %
②慎重に検討すべきである	11 人	22.0 %
③その他	2 人	4.0 %

※1人未記入

- ・検討(進めるための)はすべきだが、ルール作りを合わせて調査・検討が必要。
- ・全議員が同時に使用できるのであれば進めるべき。

タブレット端末について

3 操作は簡単でしたか？

①簡単だった	26 人	52.0 %
②難しかった	3 人	6.0 %
③慣れればできそう	21 人	42.0 %

4 資料は閲覧しやすかったですか？

①閲覧しやすい	29 人	58.0 %
②閲覧しにくい	3 人	6.0 %
③資料によっては閲覧しにくい	18 人	36.0 %

5 どんな機能が便利だと思いますか？(複数回答可)

①資料閲覧	39 人	78.0 %
②地図閲覧	24 人	48.0 %
③写真閲覧	15 人	30.0 %
④メール	18 人	36.0 %
⑤カレンダー(会議開催日程等)	21 人	42.0 %
⑥その他	5 人	10.0 %

- ・すべて便利です。
- ・日付ごとの閲覧BOXなど
- ・議会事務局や、各所管からの情報提供のお知らせを送信。
- ・質問の際に議場でスクリーンに映している写真や図などをタブレットに載せる。

6 実際に使ってみたいと思いましたか？

①使ってみたい	24 人	48.0 %
②もっと研修すれば使ってみたい	14 人	28.0 %
③すでに使っている	9 人	18.0 %
④その他	3 人	6.0 %

- ・そのうち
- ・議会がやることに決めて、情報が取れることになれば使ってみたい。

その他

議会のICT化について、ご意見・ご要望等がございましたらご記入ください。

記載	21 人	42.0 %
未記載	29 人	58.0 %

- ・ 自前で使いたい
- ・ タブレットから紙ベースに落とせると良いと思った。
- ・ 個人で買って、システムとするならば良い。
- ・ ペーパーレス大賛成
- ・ 精査していけばよいと思います。
- ・ 議会で一括購入
- ・ 全議員が同時に使用することが必要ではないか。
- ・ 費用がどの程度かも重要。
- ・ 細かい使い方が分からないため、本体の部分が使えると良いと思う。タブレットの機能の部分の勉強が必要だと思う。基礎部分に時間が必要と思う。
- ・ 想像以上に扱いやすく、画面も鮮明であった。
- ・ 資料の管理・事務の効率化の上でも進めてほしい。
- ・ 早く実施するべきです。
- ・ とにかく書類が多くて困っています。探すのも大変です。早く使いたいものです。
- ・ 早期の導入をお願いいたします。
- ・ できるだけ早く導入してほしい。
- ・ 委員会や本会議など、使用できる範囲のルール作りが今後必要。
- ・ 使う側の技術の向上。ある程度使いこなせるように研修することも含めて、全体のものにしていく。
- ・ モラルの問題は、全体で検討する必要あり。議会審議中の使用に制限を付けるか等。
- ・ 議場で使う場合のルール作り、モラルを守るようにしないと発言している人の話を聞いていることになるのか疑問はある。
- ・ 要は、タブレットで対応するのか。全体で進まないと、煩雑なものになるが、うまくいけば事務局の方の負担も軽くなり、ペーパーレスに繋がる。
- ・ 委員長はじめ委員の皆様お世話になりました。
- ・ ぜひ議会で導入していただきたく思います。費用は、他の費用（視察等）をカットしていけばよいのでは？
- ・ 参考までに導入する際の経費（コスト）について、イメージを伺ったが、一定の予算は覚悟しなければならないものの、紙面、紙類主流の体制と比べれば、かなりのコスト削減効果が図られ、何よりも「ICT」の持つ戦略的機能が生かせる有効性は高く、その比ではないと考える。したがって、議会全体として、そのメリット、有効性等を共有（認識）するためにも、「現体制との比較」を資料等でより明快にすべきと考える。
- ・ 議会のICT化を具現・充実させていくうえで、「議会事務局」並びに二元代表制を構築する一方の「市長部局（管理職層）」にも並行して導入を考えないと本格的機能、結合的（市政全般）機能が発揮できないと考えるので、常にそれを念頭に置いた導入・体制確立を図るべきと考える。
- ・ 今回の体験会は非常に価値ある会であったと思います。
- ・ 今期中に「議会のICT化」を全議員の総意で前に進めてほしいです。
- ・ 議員1人ひとりの力量アップも大切ですが、個々の議員がどうであろうと、議会としての力量アップ、機能アップ、環境整備をしなければならないと考える。議会の力量アップとは、社会状況の変化を見極め、市民とともに歩める議会としてのしくみづくりにICTをどう活用するかということだと思う。
- ・ 進めてください。
- ・ 部会の皆様ご苦勞様です。

私としては、タブレットを活用することによって議会事務局や所管の職員の時間を浮かせ、調査研究や、新しい事業の構築に回していただけたらと思います。

定例議会中の例えば『本日の議事日程』なども、紙で置くことはやめるなど、誰でもできるような事務作業を減らしていき、議会の政策立案能力の向上のためにエネルギーを注いでほしいと考えています。また、議員にとっては、膨大な資料をすぐ検索できることがありがたいと思います。とはいえ、タブレットは重い！のが難点ですね。